

セミナー年報

2012

関西大学経済・政治研究所

は し が き

本研究所は、関西大学における社会科学系の研究所として1958（昭和33）年4月に設立されました。この50有余年の歴史と伝統を背景にして本研究所は、経済社会の高度化・国際化・IT化の進展と学術研究の新しい役割を意識しつつ、産官学連携のさらなる強化を打ち出し、「社会に貢献する研究所」を目指した事業を進めてきております。2012年度の本研究所の研究プロジェクトとしては、東西学術研究所および法学研究所との共同研究を進める連立型研究班としての「東アジア経済・産業研究班」、本研究所が特色ある研究として継続してきた「関西・大阪」を研究テーマとする「大阪大都市圏地域経済研究班」、この2つの重点領域研究班以外にも「財政・社会保障制度研究班」、「地域社会と情報環境研究班」、「子供の安全とリスク・コミュニケーション研究班」を組織して、研究活動を展開しています。

本研究所は、このような研究班に属する研究員が中心となって、また外部の有識者の協力も得て「産業セミナー」、「公開講座」、「公開セミナー」を開催し、研究所の研究成果の一端を広く社会に還元し、公表する活動をおこなっています。「産業セミナー」は、1962年（昭和37年）から開始され、今日では大阪商工会議所、大阪市工業会連合会、大阪市産業経営協会、りそな銀行からの後援を得て、企業経営者、スペシャリスト、企業・行政関係者を主たる対象者として開催しています。報告者は本研究所の研究員が務めており、とくにりそな銀行からは本店地下2階の重厚で風格ある講堂をご厚意で使用させていただいています。このセミナーは2013年には、200回を迎えることとなります。また「公開講座」は1980年（昭和55年）より、広く学生、社会人を対象者として千里山キャンパスで実施しております。この「公開講座」は、本研究所以外の外部の研究者や実業界で活躍されている識見豊かな実務家を講師に迎えて「産業セミナー」とは違った性格を持たせています。この「公開講座」も2013年には200回を迎えることとなります。そして「公開セミナー」は各研究班の研究員を中心に大学院生や大学の内外の研究者を交えながら、比較的少人数で集中的な議論がなされるような研究会的なセミナーとなっています。このセミナーも学内外に公開しております。

さて今年度の『セミナー年報』は、2012年度に実施された第195回から第199回の5回の「産業セミナー」の報告者、第196回から第198回の3回の「公開講座」の講演者、さらに「公開セミナー」、「国際シンポジウム」の報告者がそれぞれの講演内容をベースとして加筆修正し

ていただいた玉稿から編集されています。いずれの論稿も素晴らしい魅力ある論文です。「産業セミナー」の論文は各研究班の研究成果の一端が報告されており、今後さらに研究が深められ、研究叢書として纏められることが期待されています。とくに「公開講座」の3つの論稿は、講師を務めていただいた3名の先生方がご多忙にもかかわらず、それぞれのご講演をベースにして、文章化していただいたものです。関西大学のOBであり大阪府の池田市長として長く活躍されてきた倉田薫前池田市長、太田正人資生堂中国事業部事業推進部長、大角玉樹琉球大学教授にあらためて厚くお礼申し上げます次第です。これらの論稿は、当日の公開講座を思い起こされる興味深いものです。さらに今回の年報には平成24年度 関西大学国際交流助成基金による日仏国際シンポジウム（平成24年6月28日開催）「持続的発展 ―経済と文化―」についても「子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班」の主幹の亀井克之教授にご紹介していただきました。関西大学の海外オフィスもヨーロッパだけではなく、タイ、中国上海、台湾高雄にも設置され、また新たに日本語別科も設立され、さらなる研究と教育のグローバル化を進展させようとしています。昨年6月には復旦大学日本研究センターと共同で、第3回復旦・関大経済フォーラムを上海で開催しましたが、今年は5月に第4回復旦・関大経済フォーラムを本学で開催する予定です。

読者諸氏には、以上のような2012年度の本『セミナー年報』に収められた諸論稿のそれぞれバラエティに富み、文章のタッチも違っているところも楽しんでいただければ幸いです。執筆者各位のご努力とご協力に心より感謝申し上げます。

ところで本研究所は、研究成果の公表としては、『セミナー年報』の他にも『研究双書』、『調査と資料』を公刊しております。そしてこうした本研究所の活動についてはWebサイト (<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/index.html>) でも紹介しており、過年度の出版物の論文もご覧いただけるようにしております。一度アクセスしていただければ、新しい知見と知的刺激が得られるのではないかと考えております。

今後とも、本研究所に対して変わらぬご支援をお願い申し上げます。

2013年3月

関西大学経済・政治研究所
所長 水野 一郎

目 次

は し が き

経済・政治研究所長 水 野 一 郎

【産業セミナー】

後援：大阪商工会議所、大阪市工業会連合会、大阪市産業経営協会、株式会社りそな銀行

第 195 回（平成 24 年 5 月 23 日開催）	地域社会と情報環境研究班担当	
「世界陸上・大阪」と地域メディア	黒 田 勇 ……	1
モバイル AR と「セカンドオフライン」	富 田 英 典 ……	25
第 196 回（平成 24 年 6 月 20 日開催）	財政・社会保障制度研究班担当	
イギリス医療保障制度の概要 —日本の制度との違いについて—	田 畑 雄 紀 ……	37
イギリスの家庭医制度	一 圓 光 彌 ……	49
第 197 回（平成 24 年 10 月 17 日開催）	東アジア経済・産業研究班担当	
社会・企業・個人のリスク分散と持続可能性 —最適化研究の立場から—	仲 川 勇 二 ……	59
公的年金制度の積立方式移行に関する一考察	本 西 泰 三 ……	69
第 198 回（平成 24 年 11 月 21 日開催）	大阪大都市圏地域経済研究班担当	
自治体の地域商業振興条例と産業振興の取り組み	佐々木 保 幸 ……	81
食のグローバル化と安全確保	檜 原 正 澄 ……	91
第 199 回（平成 24 年 12 月 5 日開催）	子どもの安全とリスク・コミュニケーション研究班担当	
中小企業による安全・安心な街づくりの試み —間伐材を利用したブロック塀代替工法について—	亀 井 克 之 ……	103
	岡 室 昇 志 齋 藤 栄 三 清 永 雅 嗣 吉 川 裕 樹	

自由な生き方を可能にする努力 お受験からリスクマネジメントまで
石井 至 ……111

【公開講座】

第196回（平成24年5月16日開催）

国の役割と地方の役割・責任—社会保障と税の一体改革論から—
倉田 薫 ……121

第197回（平成24年6月16日開催）

中国における資生堂ブランドマーケティング
太田 正人 ……135

第198回（平成24年10月31日開催）

沖縄の観光と経済—14年の沖縄生活からみた光と影—
大角 玉樹 ……143

【国際シンポジウム】

ESCEM—関西大学 日仏シンポジウム 「持続的発展—経済と文化—」について
亀井 克之 ……157

【産業セミナー一覧】

【公開講座一覧】

【公開セミナー一覧】

経済・政治研究所 平成 24 年度 産業セミナー一覽

回	開催日時	報告者	テーマ	場所	担当班
195	5月23日(水) 13:00~16:10	黒田 勇 (研究員、社会学部教授)	地域の活性化とメディアスポーツの役割	尚文館1階 マルチメディア AV大教室	地域社会と 情報環境研究班
		富田 英典 (研究員、社会学部教授)	地域情報化と新しいメディア活用		
196	6月20日(水) 13:00~16:10	田畑 雄紀 (非常勤研究員)	イギリスの医療保障制度の概要 -日本の制度との違いについて-	尚文館1階 マルチメディア AV大教室	財政・社会保障 制度研究班
		一圓 光彌 (研究員、政策創造学部教授)	イギリスの家庭医制度		
197	10月17日(水) 13:00~16:10	仲川 勇二 (研究員、総合情報学部教授)	社会・企業・個人のリスク分散 と持続可能性 -最適化研究の立場から-	りそな銀行 大阪本社 地下2階講堂	東アジア経済・ 産業研究班
		本西 泰三 (研究員、経済学部教授)	世代間扶助における家族と国の 役割		
198	11月21日(水) 13:00~16:10	佐々木 保幸 (研究員、経済学部教授)	自治体の地域商業振興条例と産 業振興の取組み	尚文館1階 マルチメディア AV大教室	大阪大都市圏 地域経済研究班
		榎原 正澄 (主幹、経済学部教授)	食のグローバル化と安全確保		
199	12月5日(水) 13:00~16:10	亀井 克之 (主幹、社会安全学部教授)	中小企業による安全・安心な街 づくりの試み	りそな銀行 大阪本社 地下2階講堂	子どもの安全と リスク・コミュニ ケーション研究 班
		石井 至 (委嘱研究員、石井兄弟社・代表取締役)	自由に生きることを可能にする 努力 『リスクのしくみ第2版』から 『慶應幼稚舎』を経て『資本主義 を卒業した僕の選択』まで		

後援：大阪商工会議所、大阪市工業会連合会、大阪市産業経営協会、株式会社りそな銀行
 対象者：企業経営者、スペシャリスト及び企業・行政関係者
 [初回 (S37.11.22) から51年目]

経済・政治研究所 平成 24 年度 公開講座一覧

回	開催日時	報告者	テーマ	場所	備考
196	5月16日(水) 15:00~16:30	倉田 薫 (前大阪府池田市長)	国の役割と地方の責任 -社会保障と税の一体 改革論から-	尚文館1階 マルチメディア AV大教室	
197	6月16日(土) 15:00~16:30	太田 正人 (株式会社資生堂 中国事業部 事業推進部長)	中国における資生堂ブ ランドマーケティング	尚文館1階 マルチメディア AV大教室	
198	10月31日(水) 15:00~16:30	大角 玉樹 (琉球大学 観光産業科学部 産業経営学科教授)	沖縄の観光と経済	尚文館1階 マルチメディア AV大教室	

対象者：学生・社会人

[初回 (S55.5.14) から33年目]

経済・政治研究所 平成 24 年度 公開セミナー一覽

回	開催日時	報告者	テーマ	場所	担当班
1	6月29日(金) 15:00~16:30	森 裕之 (立命館大学 政策科学部教授)	大阪の統治機構改革 と都市政策	児島惟謙館 2階 第2会議室	大阪大都市圏 地域経済研究 班
2	8月10日(金) 14:00~16:45	芝田 文男 (委嘱研究員、京都産業大学教 授)	介護保険制度創設よ り10年間の足跡と今後 の課題 -関西地方市町村担当 者アンケートを参考に-	児島惟謙館 2階 第2会議室	財政・社会保 障制度研究班
		木村 陽子 (財団法人自治体国際化協会・ 理事長)	多文化共生社会と社 会保障		
3	10月3日(水) 15:30~17:00	佐々木 雅幸 (大阪市立大学大学院創造都市 研究科教授)	東アジアの創造経済と 創造都市	児島惟謙館 2階 第2会議室	東アジア経 済・産業研究 班
4	11月16日(金) 14:40~16:40	樋泉 実 (株式会社北海道テレビ放送・ 代表取締役社長)	地域を創るローカル放 送	児島惟謙館 2階 第2会議室	地域社会と情 報環境研究班
5	12月4日(火) 14:40~16:20	池田 篤彦 (財務省近畿財務局・局長)	社会保障と税の一体改 革の背景と課題	児島惟謙館 2階 第2会議室	財政・社会保 障制度研究班
6	12月6日(木) 10:40~12:10	石井 至 (委嘱研究員、石井兄弟社・代表 取締役)	「お受験」から見た親 子関係のリスクマネジ メント	高槻ミュージズキ ャンパス 西館5階 ミュージズホール	子どもの安全 とリスク・コ ミュニケーシ ョン研究班
7	1月12日(土) 10:40~12:10	辻 廣道 (パナソニックエクセルインター ナショナル株式会社 執行役員 Global Safety & Security Solution Center 所長)	企業の新興国における 危機管理取組み事例	高槻ミュージズキ ャンパス 西館6階 M602教室	子どもの安全 とリスク・コ ミュニケーシ ョン研究班
8	1月19日(土) 14:40~16:10	松本 秀範 (大阪府立槻の木高等学校・校 長)	現在の学校教育に求め られるもの -大阪府立槻の木高等 学校におけるマネジメ ントの実践を通して-	高槻ミュージズキ ャンパス 西館7階 M706教室	子どもの安全 とリスク・コ ミュニケーシ ョン研究班
9	3月1日(金) 13:15~15:15	天笠 邦一 (慶應義塾大学 SFC 研究所上席 所員)	親と子のためのケータ イ・リテラシー	高槻ミュージズキ ャンパス 西館4階 M401教室	子どもの安全 とリスク・コ ミュニケーシ ョン研究班

Annual Report 2012

CONTENTS

【Open Seminars on Industry】

“Osaka 2007” and the Regional Media	Isamu KURODA
Mobile AR and “Second Offline”	Hidenori TOMITA
The Outline of NHS (National Health Service) —The Difference between Health Systems of Japan and UK—	Yuki TABATA
General Practice in England	Mitsuya ICHIEN
Risk Diversification and Sustainability on Society, Enterprise and Individual	Yuji NAKAGAWA
A note on Transition to a Funded Pension System in Japan	Taizo MOTONISHI
The Local Commerce’s Development Ordinance and the Industry Promotion Policy	Yasuyuki SASAKI
Foodstuff Safety to Globalization	Masazumi KASHIHARA
Social Risk Management by SME —Case of Super Fence Construction by Minato Seiki Iron Works—	Katsuyuki KAMEI Shoji OKAMURO Eizo SAITO Masatsugu KIYONAGA Hiroki YOSHIKAWA
Risk Management of Life—Advice to Younger Generation—	Itaru ISHI

【Public Lectures】

What is the Due of a National Government and Local Government	Kaoru KURATA
Shiseido Brand Marketing in China	Masato OHTA
Okinawa Meets an Innovative Development Project: Challenges Towards Economic Self-reliance	Tamaki OSUMI

【International Symposium】

On France-Japan Symposium “Sustainable Development—economic and Cultural— (ESCEM-Kansai University)	Katsuyuki KAMEI
--	-----------------

セミナー年報 2012

発行日 平成25年3月31日

発行所 関西大学経済・政治研究所
吹田市山手町3丁目3番35号

発行者 水野一郎

印刷所 株式会社遊文舎
大阪市淀川区木川東4丁目17番31号
